

令和5年度 一般会計予算 40億4700万円



給食費が完全無償化に

村独自の子育て支援策としてこども園・小中学校の子どもたちの給食費を全額村が負担することになりました。

住宅用火災警報器を全世帯に配布

村民の火災による生命を守るため全世帯に2個配布とし、住宅1棟に対し2個ずつの配布となります。

主な歳入歳出

〈歳入〉

村税	6億2841万円	
地方交付税	21億9296万円	
国庫・県支出金	4億6678万円	など

〈歳出〉

特別養護老人ホームよもぎ荘増床事業費	4276万円	
勤労者体育センター空調設備整備事業費	3300万円	
給食無償化に伴う学校給食賄材料費	2780万円	
小中学校スクールバス運行経費	8877万円	など

令和5年第1回議会定例会を、3月8日から14日までの会期で開きました。今定例会では、令和5年度予算を中心に、条例の改正や令和4年度各種会計補正予算など、議案26件、同意案1件、諮問2件、請願1件を審議し、すべて原案通り可決・同意しました。

会計名	令和5年度当初予算	令和4年度当初予算	増減額	増減率	
一般会計	40億4700万円	40億2000万円	2700万円	7.0	
特別会計	国民健康保険	7億7192万円	8億5682万円	△8490万円	△9.9
	簡易水道事業	1億6541万円	1億5601万円	940万円	6.0
	農業集落排水事業	1億3033万円	1億2050万円	983万円	8.2
	後期高齢者医療	7582万円	5547万円	2035万円	36.7
	介護保険事業	6億2632万円	6億2223万円	409万円	0.7
合計	58億1680万円	58億3103万円	△1423万円	△0.2	

※金額はすべて万円以下を切り捨てて表示しているため、合計は一致しない場合があります。
※簡易水道事業、農業集落排水事業会計は、令和5年度より企業会計に移行しました。

～後期基本計画にもとづき、村民が 安心して暮らすことのできる村づくり～

村長の施政方針(抜粋)

◆子育て支援・教育関係事業

- こども園・小中学校の子どもたちの給食費完全無償
- 赤ちゃん誕生祝金10万円、小中学校入学時祝金各5万円、中学校入学時特別支援金3万円をそれぞれ支給（継続事業）
- こども園保育料無料（継続事業）
- 乳幼児健診の充実（「5歳児の健康相談会」と毎月19日を育児の日とし、「すこやか相談会」を新たに追加）
- 高校等通学支援として年額6万円支給（継続事業）
- 乳幼児・子ども医療費助成として18歳までの医療費全額免除（継続事業）



◆特別養護老人ホームよもぎ荘増床事業

- 令和7年度開所に向け敷地として予定しているひらたこども園の一部を造成し、増床建築に向け石川福社会と連携し進める

◆消防・防災関係事業

- 消防庁から無償貸与による消防ポンプ積載車の更新
- 背負い式消火水のう購入
- 消防団用耐切創手袋購入
- 住宅用火災警報器全世帯配布

